



# 大阪教育大学 (大阪府)

個性豊かな大阪の文化を感じながら、日本語を学んでみませんか

## ■大学紹介

### ① 大学の特徴及び概要

大阪教育大学は約150年の歴史と伝統を有する、日本で有数の教育大学です。教員養成課程と教育協働学科があり、すぐれた指導力を持つ教員や、社会の発展に貢献し得る人材の育成を行っています。

柏原キャンパスと天王寺キャンパスがあり、大阪府内に11の附属学校園があります。大学院（教育学研究科・修士課程）は3コースからなります。

メインキャンパスである柏原キャンパスは、大阪府東部・柏原市内の金剛生駒紀泉国定公園の中にあります。柏原市は緑豊かな山並みと美しい自然環境、そして古い歴史を持つ町です。柏原キャンパスから大阪市の中心部までは、電車で約30分です。



### ② 国際交流の実績

2025年10月1日現在、本学には235名の留学生在が在学しています。また、現在中国、韓国、台湾、ベトナム、アメリカ、オーストラリア、ドイツ、フランス、スウェーデン、フィンランド、スイス、キルギス、クロアチア、タイの38大学と学生交流協定を結んでおり、毎年、交換留学生の受け入れ・派遣を活発に行っています。

### ③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生（日研生）の受入れ実績

2025年：留学生数235人、日研生8人  
2024年：留学生数246人、日研生10人  
2023年：留学生数245人、日研生15人

### ④ 地域の特徴

大阪の文化力

西日本は独特の文化を発展させてきましたが、大阪はその中心都市とすることができます。大阪は日本の伝統文化を守り育て、現在も日本文化に強力な影響を与え続けています。大阪教育大学で勉強しながら大阪の文化力に触れてみませんか？

大阪弁

大阪で話される方言は大阪弁と呼ばれ、力強くしかしとても温かく心に響きます。また、マンガやテレビドラマの中で、エネルギーでユーモラスな大阪人の特徴として使用されることも少なくありません。そのため、大阪弁は日本人だけでなく留学生にもとても人気があります。大阪教育大学の留学生はもちろん標準的な日本語を勉強しますが、キャンパスの内外で大阪弁を聞く機会がたくさんありますので、大阪弁の特徴も学ぶことができます。

## ■研修・コースの概要

### ① 研修・コースの目的

b) 主に日本語能力の向上のための研修

### ② 研修・コースの特色

(1) 日本語

日本語レベルに応じて必要な科目を受講し、日本語能力を高めることができます。

(2) 日本文化

日本の文化や社会、大阪や関西に対する理解を深めるための科目が充実しています。

(3) 個人研究

学生の希望や専門分野に応じて指導教員の指導のもと、修了レポートを書きます。

(4) 文化体験・文化交流

関西、西日本地区での文化研修（年1回）を実施しています。また、本学の学生との交流、地域の学校やボランティア団体との交流も活発に行われ、様々な活動に参加することができます。



### ③ 受入定員

20名（大使館推薦15名、大学推薦5名）

#### ④ 受講希望者の資格、条件等

- ・日本語能力試験N2相当以上の日本語力があることが望ましい。
- ・以下の本学のルールに同意できる者  
研修期間中の車やバイクの運転は原則禁止  
キャンパスの敷地内は全面禁煙

#### ⑤ 達成目標

- ・日本語で修了レポート作成・発表をし、学術的な内容を的確に表現できるようになること。
- ・関西を中心に日本の文化を深く理解すること。

#### ⑥ 研修期間（在籍期間）

研修期間：2026年9月下旬 ～ 2027年8月下旬  
(在籍期間：2026年10月1日 ～ 2027年9月30日)

#### ⑦ 奨学金支給期間

2026年10月 ～ 2027年8月

#### ⑧ 研修・年間スケジュール

9月下旬：渡日(2025年は9月22日渡日)  
オリエンテーション

10月：後期授業開始

11月：ホームビジット

日本文化研修

12月：門松作り

2月上旬：後期授業終了

2月：日本文化を楽しむ会

4月：前期授業開始

修了レポートテーマ決定

6月：ホームビジット

7月：修了レポート提出

七夕飾り作り

8月：前期授業終了

修了レポート発表会

修了式

8月下旬：帰国

※スケジュールは変更することもあります



#### ⑨ コースの修了要件

- ・各学期、セメスター科目で9科目以上（ターム科目の場合は2科目でセメスター科目1科目に相当）の履修
  - ・上記9科目の中には、必ずグローバルセンター開講の日本語科目、および日本文化に関する科目を含むこと
  - ・春学期に「日本文化研究」を受講し、調査／研究を行う
- 以上の要件を満たした場合、修了証が授与されます。プログラム修了後に成績証明書も発行されます。

#### ⑩ 研修・コース科目の概要・特色

##### 1) 研修・コース科目の特徴

- ・日本語レベルに応じた日本語科目や日本文化・社会に関する科目を受講することができます。
- ・日本語力が十分であると認められる場合、学部生のための授業も受講できます。
- ・1科目は90分15回（ターム科目は8回）の授業からなります。

##### 2) 研修・コース開設科目

###### I) 必須科目

「日本文化研究」が必修科目です。修了レポートを作成しその内容を発表することによって2単位取得できます。

###### II) 日本語科目

科目名	単位数	
	秋	春
日本語 I a, b	1	1
日本語 II a, b	1	1
日本語中上級総合 I, II	2	2
日本語中上級読解 I, II	2	2
日本語中上級漢字 I, II	2	2
時事日本語 I, II	2	2
日本語中級会話 I, II	2	2
日本語中級読解 I, II	2	2
日本語中級漢字 I, II	2	2
日本語中級作文 I, II	2	2
日本語実践プロジェクト	—	2

#### III) 日本文化・社会に関する科目

科目名	単位数	
	秋	春
日本文化研究	—	2
関西発見プロジェクト I, II	2	2
文化交流実践研究 I, II	2	2
日本の伝統文化 I, II	2	2
日本の社会と文化 I, II	2	2
日本の地域社会	2	—
日本の現代社会	—	2
多言語実践プロジェクト	2	—
日本語レトリック入門	1	—
日本近代文学読解入門	1	—
日本の法と社会	—	1
異文化間コミュニケーション	—	2
日本語の文法	—	2
日本語教育概論B	—	2
日本語学研究 I A, I B	2	2
日本の社会・言語・文化事情 (課題把握編)	2	—
日本の社会・言語・文化の未来 (課題解決編)	2	—
多文化共生と防災	2	—
多文化共生と教育	2	—

##### 3) 見学や地域交流等の参加型科目及びその具体的な内容

- ・「関西発見プロジェクト I, II」は講義と学外見学、フィールドワークを通して関西の地域社会や文化の特徴を学びます。
- ・「文化交流実践研究 I, II」は地域内の小学校で文化紹介・交流活動を行い、日本の社会や文化、教育について理解を深めます。
- ・「日本の伝統文化 I, II」は学内の専門分野の教員が担当し、剣道、柔道、陶芸、書道などを学びます。

- 4) 日本人学生との共修がある科目及び具体的な内容
- ・「異文化間コミュニケーション」「多言語実践プロジェクト」「日本の社会・言語・文化事情（課題把握編）」「日本の社会・言語・文化の未来（課題解決編）」など、ディスカッションやグループワークを通じて日本人学生とともに学ぶ授業があります。

・本学には以下のような専攻・コースがあり、指導教員と相談した上で、専門にあった授業を受けることができます。

➢日本文学・日本語学・日本語教育を学びたい方  
グローバル教育専攻 日本語教育コース

➢日本の教育について学びたい方  
教員養成課程

➢音楽・美術が好きな方

教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース

## ⑪ 指導体制

### ● グローバルセンター

グローバルセンターの日研生担当教員が主に日本語・日本文化研修留学生プログラムのコーディネートを行います。また、授業や日本での生活についての助言をします。

### ● 指導教員

指導教員が授業の履修や修了レポートについて指導します。指導教員は本学の教員養成課程、教育協働学科の教員から、各学生の興味関心を考慮して選定されます。

### ● チューター制度

チューター学生が留学生を一对一で支援します。学習や日常生活での助言を行い、留学中の生活をサポートします。



## ■ 宿 舎

柏原キャンパス近隣地区の大阪府八尾市に留学生のための宿舎（山本国際学生宿舎）があります。山本国際学生宿舎3号棟の部屋を優先的に割り当てます。

＜山本国際学生宿舎3号棟＞

\*3DKの部屋を3人でルームシェアし、1人ずつ個室に住みます。

\*部屋割りは本学にて決定します。

○設備・備品：

（居室）机・椅子・エアコン・本棚・寝具（レンタル）  
（共用）キッチン・バス・トイレ・冷蔵庫・電子レンジ・テレビ・洗濯機・洗面台

○宿舎費（毎月）[2025年度現在]

A：28,500円 / B：27,400円 / C：26,200円

\*インターネット代・寝具レンタル代・光熱水費・共益費等すべて含まれます。

\*金額は部屋タイプ(A, B, C)により異なります。

○デポジット：1か月分の寮費（入居時に必要）

○退去時清掃代：30,000円（入居時に必要）

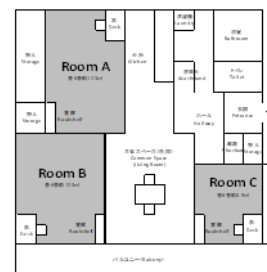
○特色：レジデント・アシスタント（寮に住み、日々の生活を支援する学生）と管理人が、皆さんのサポートにあたります。

\*レジデント・アシスタントとは一部の住居で混住となります。

○収容定員：21名（7戸室）

○所在地：〒581-0013

大阪府八尾市山本町南7-9 大阪教育大学山本宿舎  
近鉄大阪線「高安」駅徒歩約5分



## ■ 修了生へのフォローアップ

### ● 修了後の進路

本学で日本語・日本文化研修生として学んだ留学生は、帰国して母国の大学を卒業した後、国費留学生として再び日本で留学したり、日本語力を活用して企業等に就職したりしています。

### ● 修了後の情報提供

本学グローバルセンターではホームページ等を通して修了生に情報を発信し、コミュニケーションを行っています。



## ■ 問合せ先

＜担当部署＞

大阪教育大学学術部国際課留学生係

住所： 〒582-8582

大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

TEL： +81-(0) 72-978-3300（直通）

FAX： +81-(0) 72-978-3554

Email： ryugaku@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

＜ウェブサイト＞

大阪教育大学グローバルセンター：

<https://ger.osaka-kyoiku.ac.jp/>

大阪教育大学：

<https://osaka-kyoiku.ac.jp>